



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、NPO法人「輝け酒々井まちづくり研究会」の活動に対しご理解を頂き多くの方々のご支援とご協力を賜り、年間行事の全てを計画通り推進することができました。ここに厚く御礼申し上げますと共に、本年も皆様と共に楽しく住み良い町をつくる活動を推進いたしたいと考えておりますので宜しくご協力をお願い致します。

さて私達は、平成26年のNPO法人設立以来、町民の皆様が緩やかな一つの家族、ワンチームとなって、住みよい共助の町を築いていく活動を推進している団体です。この活動は、私達のみで推進できるものではなく、町民の皆様、一人ひとりが地域に関心を持ち地域との関わりを大切に、コミュニティの形成と住民活動に参加することが重要です。また、共に助け合う共助の絆づくりも、短期間で出来るものではなく、日頃から地域の人達に関心を持ち、人と人の触れ合いや繋がりを大切にして信頼関係を築くことによって生まれます。私達は、このような活動支援をおこなっている団体です。

具体的には、少子高齢化やまちづくり活動等を主題とした「無料映画会」の開催、質の高い音楽を提供する「音楽鑑賞会」の開催、住民活動団体と開催する「駅フェス」、町の広報活動や触れ合いを求めてJR酒々井駅改札前に開設した「町の交流スポット」の運営、広報誌「シスイッチ」の発行等を行っています。



今年は、平成から令和に改元された最初の年で、オリンピック開催の年と重なり、十二支の初めの子年という、お目出度いことがいくつも重なった記念すべき年となりました。ねずみは、一般的に多産系で子沢山、「ねずみ算」的に増えるなどと言われ子孫繁栄の象徴とされ、活発に動き回ることから働き者で勤勉で富を蓄える象徴とも言われています。このようなことから日本が抱える少子高齢化、富の格差、赤字国債の発行等が是正され、国民の私達が将来に希望を持って生きることが出来る、改元の年に成ることを切望する新年です。



酒々井の春に響く宮廷の調べ「ミレカルテット」演奏会

都心まで出掛けなくても一流の演奏家をここ酒々井町に招いて地元でクラシックをはじめとする高度な演奏を楽しみ、文化と環境に恵まれた地域の彩りを深め、住民の交流の幅を広めようと「NPO法人 輝け酒々井まちづくり研究会」が始めた町民交流文化事業は、この度第6回目を迎えることとなりました。

本年は折しも酒々井町の町制施行130周年に当たり、音楽の世界ではベートーヴェン生誕250年に当たる年でもあります。歴史の重みを想起させる荘重な音楽で記念の年を祝おうとの発想から本年は弦楽四重奏でベートーヴェンの代表作「ラズモフスキー第一番」を中心に聴いて頂くことと致しました。演奏は第一線で活躍する新日本フィルハーモニー交響楽団の主力メンバーを中心に編成された「ミレカルテット」を招き、宮廷音楽として磨かれ輝いたヘンデル、ハイドンからベートーヴェンに至る弦楽四重奏全盛の時代を辿りながらの演奏を聴いて頂き、宮廷文化の華やかさにも浸って頂きたいと思っております。

弦楽四重奏の演奏は高い演奏技術に加えて演奏者相互の音作りの感性を合せるのが難しく理想の演奏が聴ける機会が少なくなっていると言われております。今回クラシック音楽好きの町住民のついで一流のカルテットを酒々井町に招くことが出来たのは非常に幸運であったと思います。

町制施行130年を経た酒々井町の今日在るを慶び、「ミレカルテット」が奏でる弦楽四重奏の奥深い荘重な響きをお楽しみ下さい。



ミレカルテット

© 新日本フィルハーモニー交響楽団

令和2年 3月22日 14時開演 (開場13時半)

会場：プリミエール酒々井文化ホール 前売券2000円当日券2500円 (未就学児入場不可)

- 前売券販売所：
- 酒々井まがり家 (043-496-1001)
 - カフェひだまり (043-496-8307)
 - ひまわり薬局 (043-496-9705)
 - スガコーヒー (成田市0476-37-5450)
 - さくら・市民ネットワーク事務所 (佐倉市043-462-0618)
 - 町の交流スポット (JR酒々井駅改札口正面 土曜日 10:00~12:00のみ販売)

菊賀神社と双体道祖神 (きくがじんじゃとそうたいどうそしん)

菊賀神社は上岩橋上郷地区から伊篠新田に通じる道路の右側の高い石段を登ったところに鎮座しています。神仏混交時代は真言宗長福寺の支配下にあった関係で、氏子は全部長福寺の檀家で占められています。江戸時代中期ごろから村の行事として伝承されている五穀豊穰・家内安全・悪疫退散などを祈願する上岩橋の獅子舞が毎年4月の第一日曜日に神社の境内で演舞されています。演舞の種目は大獅子と小獅子に分かれていて、大獅子の演舞は「とおし」、「白刃」「弓くぐり」、子獅子の演舞は「れいとろ」「一匹舞」の計5種に分かれて笛と太鼓によって演舞されます。社殿裏には神仏混交の名残りの姿のよい大日如来の坐像があります。



神社の石段下左側には上岩橋の双体道祖神がひっそりと祀られています。双体道祖神は長野、山梨、静岡、神奈川、群馬と千葉に限定されていて県内には11体ありますが9体が酒々井町にあり、そのうちの1体です。どうして当町にだけ多くあるのか謎が深まります。双体道祖神は男女カップル像で縁結び、夫婦和合、子授けの神様として信仰されてきたようです。散歩がてら、是非訪れてみてはいかがでしょうか。

第9回 酒々井駅フェスとイルミネーション点灯式

第9回目を迎えた酒々井駅フェスは、令和元年11月30日10時30分からJR酒々井駅西口広場で開催されました。前日まで天候が心配されましたが、当日は、まぶしいほどの日差しに恵まれ多くの方々に参加していただきました。

今回は、成田ベンチャーズの方をお招きし懐かしいベンチャーズサウンドを楽しみ、恒例となった藤原けいさんのチャリティ歌謡ショー、JUDのダンス、紙芝居などで参加された多くの方に楽しんでいただけたのではないかと思います。

出演並び出店にご協力いただきました方々に、心から御礼申し上げます。



バンド演奏に合わせ踊る参加者の方々



駅フェスが終了した後、午後5時から、年末恒例となっている「日本で一番古い町のイルミネーション」点灯式が行われました。

酒々井おもてなしカレッジの子供たちが中心となり行われた点灯式にも、多くの町民の方が集まり、会場は賑わっていました。

今年は、昨年と比較しすっきりした印象で評判もいいようです。また、東口のイルミネーションも昨年よりは拡大されています。

自治会紹介 その4 トケ崎(ぼっけさき)自治会

中川の北、西側は京成電鉄の線路あたりから、東側は国道51号線に挟まれる一帯が古くからトケ崎と呼ばれる地区で、県道宗吾酒々井線に沿ってスーパータイヨーがあり国道51号線寄りには酒々井小学校岩橋分校址地も含まれる地域で上岩橋の一部を形成している。中川に近い地域では、以前から集中豪雨による浸水被害が起きており、今回の台風19号では床上浸水を受けた家屋もあったことから、町が早期実現を約束している中川治水対策は自治会の最大関心事となっている。

自治会には197世帯が加入し、地区別に7班から一年任期で選出された7人に世話役5名を加えて12名で運営されてきたが、役員のみならず手不足で選出が難航する傾向を解消するために、昨年からの規約改定に取り組んでいる。改定の目玉は、役員の仕事分担の平準化と会長、副会長を7班の輪番制にして副会長が次年度の会長となる継承制のルール化だ。

荒れた空き家の撤去や自治会離れの防止等、目の前に課題山積だが、伝統の強みで活力が維持されており、新しい時代の自治会への発展を期待したい。



自治会館で古い写真を説明される市川会長

編集後記

令和2年 明けましておめでとうございます。

本年から、シスウィッチは、1月、4月、7月、10月の年4回、各15日に発行することとなりました。これからも、いろいろな情報をお伝えできるよう努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

今年1年、災害のない穏やかな年であることを願っています。